

3月27日(月) / 出席者97名

第163回通常議員総会 第5次中期ビジョン、令和5年度事業計画および収支予算を承認

第163回通常議員総会を3月27日に開催し、「新潟商工会議所第5次中期（3ヵ年）ビジョン（案）、令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）」について審議を行い、全会一致で承認しました。（詳細はHPに掲載）



第5次中期（3ヵ年）ビジョン

中小企業・小規模事業者の経営強化と持続的発展の推進

- ①自己変革や生産性・収益力向上に取り組む事業所への支援
- ②創業促進と起業家育成
- ③SaaSやポータルサイトの活用推進
- ④円滑な事業承継に向けた公的制度の活用と加入促進
- ⑤新たに越境EC等にチャレンジする企業の掘り起こし

地域の持続的な発展に向けた事業の推進

- ①観光振興事業の推進
- ②古町芸妓の支援と広報推進事業の実施
- ③商店街組織や関係者との連携によるまちなかの魅力向上
- ④地域航空会社「トキエア」の利用促進に向けた取組
- ⑤循環型社会の実現に向けた取組の強化

競争力強化を後押しする環境整備（提言・要望）

- ①コロナ禍を乗り越えるための提言・要望
- ②規制や制度改革に関する要望の実施

組織・財政基盤+情報発信力の強化

- ①パワーアップ5000会員増強運動の推進
- ②部会・女性会・委員会活動の活性化
- ③商工会議所活動の見える化の推進 など

令和5年度事業計画

中小企業・小規模事業者の経営基盤強化支援と持続的発展の推進

変革に挑戦する中小企業・小規模事業者に対する経営支援の強化と、経済復興を図るための各種事業を展開します。補助金の申請や事業計画作成を支援した事業所への巡回を中心にフォローアップと情報提供等を強化し、売上高・受注のアップと生産性の向上に繋げるための支援を実施します。

地域の持続可能な発展に向けた事業の推進

時代の変化に伴い多様化するまちのニーズへの対応や課題解決のため、地域の新たな価値、魅力を創出するための事業を展開します。また、GX推進を含めた環境・エネルギー関連の各種事業に取り組みます。

事業継続・雇用維持を後押しする提言・要望

地域雇用を支えている中小企業・小規模事業者の活力強化と経営環境改善の実現に向け、委員会活動等を通じて国や県、市に対する提言・要望活動を実施します。

組織・財政基盤等の強化

商工会議所の活動基盤である組織を強化するため、会員増強に努めるほか、自主財源の確保に努め財政基盤の強化を図ります。

令和5年度収支予算総括表 〔自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日〕

(単位：千円)

会計別		本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増減 (▲=減) (A)-(B)
1	一般会計	272,638	265,109	7,529
2	中小企業相談事業特別会計	151,817	159,822	▲ 8,005
3	経営発達支援事業特別会計	5,222	6,553	▲ 1,331
4	まちづくり事業特別会計	13,069	11,457	1,612
5	会館管理特別会計	55,429	24,634	30,795
6	生命共済事業特別会計	67,176	69,481	▲ 2,305
7	生命共済見舞金特別会計	18,618	18,287	331
8	特定退職金共済事業特別会計	342,048	347,009	▲ 4,961
9	労働保険事務組合特別会計	103,743	85,086	18,657
合計		1,029,760	987,438	42,322

3月17日(金) / 出席者13名



挨拶する吉田委員長

通常議員総会の上程議案を審議

総務委員会（吉田徳治委員長）

各部会・委員会の部会長、委員長で構成する総務委員会を開催し、通常議員総会に上程する「第5次中期（3ヵ年）ビジョン（案）」「令和5年度事業計画（案）」「令和5年度収支予算（案）」について慎重審議の結果、いずれも原案どおり承認しました。

また、事務局から会員増強運動について、新規加入200社以上を18年連続で達成したことを報告しました。

2月28日(火) / 参加者37名



講演中のようす

働きやすい職場作りに向けて Z世代とのコミュニケーション法を学ぶ 建設・不動産業部会（本間達郎部会長）

特定非営利活動法人 竹内 義晴 理事長 を講師に迎え、「Z世代の強みを生かした働きやすい職場の作り方」と題する講演会を開催しました。

竹内氏は、「過ごしてきた時代の影響を受けながら価値観を形成していくからこそ、世代間ギャップは生まれるものである。それぞれの価値観に良い悪しはなく、それぞれに正しさがあるので、自分だけの基準で考えるのではなく、まずは対話をして、相手が何を考えているのかを聞いてみるのが重要である」と述べました。

また、傾聴・対話のなかでメンバーの個性や強みを把握し、お互いが様々なことにチャレンジしやすい環境を作ることが近年の組織づくりの基本であると説明しました。

3月1日(水) / 出席者16名



委員会のようす

令和4年度第5回企業経営委員会を開催 企業経営委員会（木山光委員長）

日本商工会議所 産業政策第一部 課長 鶴岡 雄司 氏、副主査 大内 啓佑 氏を迎え、令和5年度の税制改正について説明を受けました。

主な改正は以下の通り。

- ・ 中小企業強化税制、中小企業投資促進税制の延長（2年）
- ・ 中小企業者等の法人税率の軽減措置の延長（2年）
- ・ インボイス制度における事務負担の軽減措置の創設 など

詳細は、当所HPに掲載の「令和5年度税制改正のポイント」をご覧ください。



← 「令和5年度税制改正のポイント」はこちらから

3月1日(水) / 参加者131名(会場：91名 Zoom：40名)



日本の現状と行方を解説する石川氏

石川和男氏講演会 「ますます進む高齢社会と日本の行方」 金融業部会（殖栗道郎部会長）

社会保障経済研究所代表の石川 和男 氏を講師に招き、「ますます進む高齢社会と日本の行方」と題し、講演会を開催しました。石川氏は、「高齢化は非常に深刻な問題であり、これほどの高齢化社会に直面するのは人類として初めて」としたうえで、「平均寿命と健康寿命のギャップをいかに小さくするかを考えなければならない。高齢社会への対応として、なるべく医療保険と社会保険の世話にならないような生き方をするのが最も大事である」と説明しました。

3月3日(金) / 参加者60名



第1部のようす

「みらい博2023」発表会 消齡化社会～さよなら、デモグラフィック～ 商業部会（和田晋弥部会長）、情報・サービス業部会（梅津雅之部会長）

（株）新潟博報堂の協力により「みらい博2023」発表会を開催。

第1部は（株）博報堂生活総合研究所上席研究員の佐香 孝 氏と三矢 正浩 氏が、年齢による生活者の価値観や嗜好の差が近年縮小している現象を「消齡化」と呼び、その背景や今後のマーケティングへの活かし方について説明しました。

第2部は「地域のビジネスはクリエイティブでもっと成長する！」と題し、（株）新潟博報堂マーケットデザイン局クリエイティブディレクターの日下部 浩一 氏が、パーパスを用いたブランディングなどについて説明しました。

3月17日(金) / 参加者12名



学校蔵にて

“佐渡島の金山”の世界遺産登録応援！ 佐渡視察見学会を実施

観光業部会（星野佳人部会長）

“佐渡島の金山”の世界遺産登録への機運を高めるため視察見学会を実施し、「ふすべ村体験実習館（陶芸体験）」「西三川ゴールドパーク（砂金採り体験）」「学校蔵（尾畑酒造）」を見学しました。

学校蔵では、太陽光パネルからのエネルギーを使用し、仕込みには佐渡産の米を使った酒造りを行っているとの説明がありました。また、酒造り体験やワークショップ等の交流の場としても活用しており、地域の風土や文化と共生しながら持続可能な酒造りに取り組んでいる様子を学びました。

3月17日(金) / 参加者27名



茶道の歴史を解説する竹田氏

日本の伝統文化「茶道」から「おもてなしの心」を学ぶ 情報・サービス業部会（梅津雅之部会長）、商業部会（和田晋弥部会長）

「和の心を取り入れた顧客満足度の向上」と題し、(株)茶禅 代表取締役 竹田 理絵 氏を講師に迎え、情報・サービス業部会、商業部会合同による講演会を開催しました。

竹田氏は、「相手のことを考えながらお茶の道具を選び、お花を生け、お茶会の準備を整える茶道の精神は、ビジネスや接客の場面においても通じる点があり、教養としての茶道は、癒しの時間になるだけではなく、最強のビジネスツールになる」と説明しました。

3月1日(水) / 参加者26名



視察先のナミックス(株)にて

SDGsの取組事例を学ぶ！ 環境・エネルギー視察見学会

にいがた市民環境会議との共催により、“SDGs”をテーマに視察見学会を実施し、燕市の業務用厨房用品の卸商社「(株)エムテートリマツ」、2022年4月にオープンした三条市の「Snow Peak FIELD SUITE SPA HEADQUARTERS」、新潟市北区的「ナミックス(株)」を訪問しました。

ナミックス(株)では小田嶋 壽信 代表取締役社長から、海外企業との取引においてSDGsや環境保護への取組の重要性が高まっている現状等について説明を受けるとともに、様々な環境対策を図っている2022年竣工の新社屋を見学しました。

2月21日(火)、3月7日(火) / 参加者延べ34名



地域×アニメの可能性や課題についてディスカッション

「まちなか大学」開催 古町の歴史・文化にスポット

より多くの方に街の魅力を知ってもらう「まちなか大学」を2回シリーズで開催し、古町芸妓のはつ柳 紅子 氏、映画監督の梨本 諒 氏、日本アニメーション学会副会長／敬和学園大学国際文化学科准教授の松本 淳 氏、映像プロデューサーの真木 太郎 氏の4名の講師が講演しました。

紅子氏は花柳界の栄枯盛衰などについて、他3名の講師は新潟とマンガ・アニメとの関係や、コンテンツによる地域活性化のポイント、「新潟国際アニメーション映画祭」の開催意義などを説明しました。

3月13日(月) / 出席者15名



意見交換のようす

新潟県産農産物の輸出拡大に向けて 国際貿易委員会（山本義徳委員長）

三条地域で果樹の生産から販路開拓まで一貫して行っている(株)想樹 土田 広樹 代表取締役より、輸出に取り組まれた経緯や新潟県農業の課題等について説明を受けました。土田氏はシンガポールや香港などに梨やルレクチェを輸出し、実績を積み上げている一方、今後は、量の確保や新たな輸出国のニーズ把握が必要であると述べました。

続いて、ジェトロ新潟 荏原 昌 所長から、新潟の強みであるコメやコメ加工品を含めた食品の輸出状況、今後の取組方針などについて説明を受けました。

その後、県産品の輸出促進に向けて、量を確保するための課題や物流ルートの問題などについて意見交換を行いました。

サイバーセキュリティ 対策かるた

(協力：独立行政法人情報処理推進機構)

あなたの会社は大丈夫？
サイバーセキュリティ対策を
「かるた」で分かりやすく掲載！
かるたの詳細はこちら→



近年、よく耳にするサイバー攻撃。実は中小企業がターゲットになることも。サイバー攻撃を受けると、サプライチェーン全体に影響を及ぼす可能性があります。サイバー攻撃は、今や中小企業にとって看過できない問題です。そんな業務の身近に潜むサイバーリスクを2つ紹介します。



あ アプリに最新の注意

古い状態のままのアプリの使用に注意。最新のものにして細心の対策ができないと、ウイルス感染のきっかけになってしまうことも。アプリとともにセキュリティ意識もアップデートしましょう。



う ウイルスの目に涙なし

ウイルス感染によって、パソコン利用者に気づかれることなく遠隔操作で、掲示板などのサイトへ勝手に投稿される被害などが出ています。ウイルスは容赦なく、企業を攻撃するのでセキュリティ対策をはじめましょう。

商工会議所の「サイバーセキュリティお助け隊」はいかがですか？

会議所会員特別価格 月額6,600円(税込)！(※) ※原則年間契約となります。(年間79,200円)

新潟商工会議所が大阪商工会議所と連携し、本サービスを提供いたします。

「サイバーセキュリティお助け隊」サービスは、国の実証事業を経て実用化された中小企業特化型のサービスです。「UTM※貸与」「見守り」「駆けつけ」「保険」など中小企業のセキュリティ対策に不可欠なサービスをワンパッケージで提供しています。

安心の国産(NEC製)UTMの貸与
NECが大塚商工会議所と共同開発した国産UTM。「外→内」「内→外」双方の不正通信を遮断！危険サイトへのアクセスも遮断します。

UTMの貸与+付帯サービスで
サイバー攻撃から中小企業を守る「安価」「簡便」なパッケージ

駆けつけ
地元IT業者による有事の駆けつけ

お知らせ・監視
24時間365日攻撃&死滅を監視
攻撃時通知メール
月間レポートもお知らせ！

相談
攻撃されたときなど
電話・メールで相談できます。

保険
有事の駆けつけ費用を補償
※200円/1回あたり15万円迄(年額まで)

サービスの詳細はこちら！↑

「お助け隊」のお申込はこちら！

※ UTM (Unified Threat Management) 多機能防御装置

新潟から
世界へ、未来へ

NAMICS
ナミックス株式会社
www.namics.co.jp

BSN

走り出せ、夢たち。

不動産鑑定・コンサルティング

- ◆ 売買・交換・担保・賃貸・M&A・相続・事業承継対策。
- ◆ 任意整理・債権譲渡・訴訟・現物出資・時価減損会計。

不動産鑑定士 伊藤 正弘

株式会社 北辰鑑定リサーチ

新潟市中央区学校町通2番町598番地32
Tel 025-222-2134
Fax 025-222-2133 E-mail:hokushin@hokushin.info

信頼される技術集団として、
社会やお客様と価値共創型企業をめざします。

地域課題解決 × IT・ICT

BSNアイネット

株式会社BSNアイネット

〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山2-5-1 Tel:025-243-0211
https://www.bsnet.co.jp/

商工会議所保険制度 担当保険会社

東京海上日動

新潟支店 新潟中央支社
新潟市中央区万代2-3-6
TEL 025-241-3399